令和元年度補正　重点分野・テーマ別の販売促進活動報告書

令和2年10月30日

JA全農インターナショナル㈱

令和元年度補正　重点分野・テーマ別の販売促進活動について、記1の補助事業を活用して記2のとおり実施したので報告いたします。

記1

令和元年補正輸出拡大が期待される分野・テーマ別の海外販路開拓等への支援強化事業のうち「重点分野・テーマ別の販売促進活動」

記2

対象国・地域　：　香港　（ぶどう）

実施期間　：　令和2年 9月17日（木）～10月22日（木）

「香港　小売店舗　JA全農フェア」

香港販売促進活動

１．『香港　小売店舗　ＪＡ全農フェア』について

（1）実施期間　：　令和2年 9月17日（木）～10月22日（木）

（2）場所　　：　Don Don Donki 3 店舗、Don Don Donki　催事場1店舗

（3）出席者　：全農インターナショナル香港有限公司　佐藤担当

（4）内容　　：旬のぶどう類を期間を通じて売り場で展開、日本産の品質の良さをアピールした。

（5）販売青果物
　ブドウ類（シャインマスカット、巨峰、ピオーネ、甲斐路など）

（6）着荷状況
　今回は期間を通じ、船便で納品した。パレタイズ、コーナーガードを行い、概ね品質は良好のまま販売はできた。

着荷状況。船便だけど販売は順調にできた

売り場の様子。冷蔵ケースでないが、タイムリーな品出しで、お客様に新鮮な日本産青果物をPR、提供できた

２．所感

他国からの輸入量も多い「ぶどう類」だったが、「日本産はやっぱり美味しいわ」と同じ顧客が、リピートして購入しているとの声を頂いた。約1か月間。売り場でPRし続けたが、昨年を大きく上回る実績となった。

船輸送を危惧したが、コーナーガードで丁寧な輸送を試み、概ね良質の商品を輸送できた。フォワーダー会社の尽力のおかげでもあった。

次年度は香港以外の国にもチャレンジし、水平展開したいと考える。

３．　今後の進め方

引き続き、品種を増やしながら、長期間の販売に努める。鮮度保持技術と仕入開拓を並行して行い、輸出総額の上積みを実施したい。